

えがったなあ

シリーズ



今回は、舟形第3町内の井上将太さんと結婚した、大江町出身の有(旧姓:池田)さんです。
皆さんよろしくお祈りします。

◆どんなきっかけで彼(ご主人)と知り合いましたか？

以前勤めていた病院で知り合いました。

◆嫁いできて、舟形町での生活はどうですか？

自然が豊かで、近所の方も気軽に声を掛けてくれるのでとても生活しやすいです。

◆舟形町の良いところ・悪いところは？

良いところ 自然に囲まれていて、のびのび生活ができるところ。

悪いところ スーパーやドラッグストアなど買い物できる所があればいいと思います。

◆舟形町に望むことはありますか？

子どもが遊べる室内遊技場や、買い物ができる所がほしいです。

お願い

「えがったなあ」に出てみませんか。舟形町に嫁いでこられたお嫁さん・お婿さんを募集します。

(連絡先)

舟形町役場議会事務局
☎32-0030 (直通)

声

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見・ご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお願いいたします。

舟形町も少子高齢化の進行が加速し、さらに過疎化も進行していて、よりシビアな状況です。舟形町が力を入れている子育て支援により、子育てという面では素晴らしい環境だと思います。文化的、歴史的な魅力もある町ですが、「楽しめる」という点では、まだ足りない部分があると思います。特に若い世代にとって、利便性やシジャーの面で物足りなさを感じてしまうかもしれません。

個人の仕事や学業、町にとっては財政や地域性など問題はあるかと思いますが、コロナの影響で都市への一極集中が見直されようとしている今、若い世代が一生住み続けたいと思える町づくりが必要だと思います。そのための企業誘致や、働く場の整備といったことも考えていただきたいです。

住みやすさ、災害への備え、若い世代のニーズ、全てを一度にはできませんが、老若男女誰もが、舟形町で良かったと思える町づくりをお願いしたいと思います。



大場 誠さん
(経壇原)

(議会より)
若者世代の声は、たいへん貴重なご意見として、議会としても参考にさせていただきます。

編集後記

黄金色の風景から野山の紅葉へと季節も変わり、新型コロナウィルス対策は、新しい生活様式も定着しつつあり、GOTOトラベルやGOTOイートキャンペーンなど、国では経済回復に多くの予算が措置されています。町でもコロナ対策に多くの事業展開を実施します。元気にくらしましょう品券ほか、議会からの要望も組み込まれています。新型コロナウィルスの収束がいつになるか分からない中、町民の皆さん、行政、議会と意思疎通を図りながら乗り越えていきましょう。

(伊藤 欽一記)

発行責任者

議長 八 欽 太
議会広報常任委員会
委員長 伊藤 欽 一
副委員長 小国 浩 文
委員 石山 和 春
委員 荒澤 広 光
委員 叶 内 昌 樹